

防衛省地方協力局次長

末 富 理 栄 様

要 望 書

青 森 県 む つ 市
青 森 県 む つ 市 議 会
下 北 ・ む つ 市 企 業 連 携 協 議 会

むつ市と自衛隊のつながりは、明治35年の旧海軍大湊水雷団の開庁にさかのぼり、以来一世紀を超える歴史を共に歩んでまいりました。現在、むつ市には、海上自衛隊大湊地区隊及び第25航空隊、航空自衛隊北部航空方面隊第42警戒隊が配置されておりますが、我が国の安全保障環境の緊迫度が増している中で、海上自衛隊大湊基地及び航空自衛隊大湊分屯基地の「北方の要衝」としての重要性は極めて高くなっております。

自衛隊と私たちは長い年月をかけて相互の理解と協調への努力を重ね、共存共栄の理念のもと信頼関係が構築されているところであり、市民一人ひとりが自衛隊の存在と役割を十分理解し、誇りを持っている地域は、むつ市のほかにはないものと自負しております。

そのような中で、私たちは、これまで以上に自衛隊との信頼関係を深化させ、自衛隊基地との共存共栄による地域づくりを推進するため、「自衛隊との共生・共創・共栄」を理念として掲げた「むつ市基地政策方針」を策定いたしました。

今後におきましても、自衛隊基地の所在地であることを生かしたまちづくりを推進し、基地政策を進めてまいりますとともに、より一層、地域を挙げて自衛隊を支え、隊員の皆様に寄り添い、支援・協力を続ける所存でございます。

つきましては、むつ市と自衛隊が共に発展していくために重要である次の5つの事項について要望いたしますので、特段の御高配を賜りますようお願い申し上げます。

1. 大湊地区総監としての海将の継続配置及び大湊地区隊の体制維持・
強化について

2. 国有提供施設等所在市町村助成交付金の増額について

3. 海上自衛隊教育隊の誘致について

..... 1 ページ

4. 防衛関連事業の地元発注等への更なる配慮について

5. 大湊基地1万トンドックへの常設型クレーンの設置について

..... 7 ページ

要 望 事 項

1. 大湊地区総監としての海将の継続配置及び大湊地区隊の体制維持・強化について
2. 国有提供施設等所在市町村助成交付金の増額について
3. 海上自衛隊教育隊の誘致について

青 森 県 む つ 市
青 森 県 む つ 市 議 会

1. 大湊地区総監としての海将の継続配置及び大湊地区隊の体制維持・強化について

現在、我が国を取り巻く安全保障環境は、急速に厳しさと不確実性を増し、津軽海峡においても中国軍やロシア軍による海上戦力の活動が活発化している中、我が国の防衛政策における「北方の要衝」として機能してきた大湊地区隊の重要性は極めて高くなっており、ことから、大湊地区隊には、現場での即応態勢と高い指揮判断能力が求められているものと認識しております。広大な管轄海域と複雑化する国際情勢に対応するためには万全の指揮体制を維持することが必要であり、精強な部隊運用を支えるためには現在の定員規模を維持するとともに、防衛体制の更なる増強が重要であると考えております。

加えまして、大湊地区隊は、隊員や隊員家族等が滞在することによる市内への経済効果など、地域経済にも大きく寄与しており、欠かすことのできない存在であります。

このように、大湊地区隊は、防衛政策上及び地域の発展のために重要であるという観点から、大湊地区総監としての海将の引き続きの配置及び大湊地区隊の定員規模を含めた体制の維持・強化により、我が国の「北の要衝」として、大湊地区隊の防衛体制の更なる強化を要望いたします。

2. 国有提供施設等所在市町村助成交付金の増額について

貴省は、防衛施設と周辺地域との調和を図るため、防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律に基づき、様々な施策を実施しておりますが、本市が交付を受けております国有提供施設等所在市町村助成交付金（以下「基地交付金」という。）については、釜臥山山頂に設置されております、新型警戒管制レーダーが平成23年7月から運用が開始されておりますものの、増額となっていない状況にあります。

また、本市の中心部に所在する港湾施設について、自衛隊使用のものが大部分を占めておりますが、現在、基地交付金の対象外施設となっております。

本市は、今後、火薬庫も増設され、基地交付金の対象施設が増加することが見込まれておりますが、防衛関連施設は、固定資産税の課税対象外であり、施設が増加しても、市として税収が得られない状況となります。

それらを補完する観点から、新型警戒管制レーダー及び火薬庫につきましては基地交付金の増額を、自衛隊使用の港湾施設につきましては新たに交付の対象施設としていただくことについて格別の御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

3. 海上自衛隊教育隊の誘致について

現在、我が国は戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面しており、防衛力の抜本的強化が必要とされている中で、自衛隊員の一人ひとりが柔軟で高度なスキルを身につけることが求められていると認識しております。

そのような中、海上自衛隊には、横須賀教育隊、呉教育隊、佐世保教育隊及び舞鶴教育隊の4つの教育隊が設置されておりますが、海上自衛隊の主要な基地の一つである大湊基地は、教育隊を有していない状況であります。

大湊基地では、北国という寒冷地の特性を生かして、雪中訓練などの厳しい自然環境下における対応力や機材運用などの訓練を実施することが可能であり、冬季特有の課題に即応できる体制の構築を図ることが期待できます。また、国内で初導入となる艦載型無人航空機「V-BAT」の運用に当たっての操作員教育が、令和8年度から継続して大湊航空基地において実施される予定となっております。このように、大湊基地においては、地域特性を生かした特徴的な隊員教育の実施が可能であります。

大湊基地における教育環境の整備は、地域に根ざした隊員の人材育成や地域で勤務する隊員の確保につながり、このことによる地域経済の活性化も見込まれます。

大湊基地への教育隊の設置につきましては、海上自衛隊の訓練内容の充実が図られる上に、地域の持続可能な経済発展にもつながりますことから、前向きに御検討いただきますよう要望いたします。

令和8年6月25日

むつ市長 山本知也

むつ市議会議長 富岡幸夫

要 望 事 項

4. 防衛関連事業の地元発注等への更なる配慮について
5. 大湊基地1万トンドックへの常設型クレーンの設置について

青 森 県 む つ 市
青 森 県 む つ 市 議 会
下 北 ・ む つ 市 企 業 連 携 協 議 会

4. 防衛関連事業の地元発注等への更なる配慮について

近年の厳しさを増す安全保障環境の下、我が国の防衛力の強化とともに、それを支える防衛生産・技術基盤の維持・強化の重要性が一層高まっております。

大規模な基地・設備を有する当地域においては、長年にわたり建設工事をはじめ、艦船、施設、設備及び各種機器の修繕・整備等の防衛関連事業において、地元事業者が有する技術・技能を発揮し、基地所在地としての責務を果たしてきたものと自負しております。

一方、人口減少や経済縮小といった課題を抱える当地域において、地域に蓄積された技術力や対応能力の維持及び発展を図るためには、安定的かつ持続的に受注機会が確保されることが重要となっております。

つきましては、防衛関連事業を支える地域企業の技術力の維持・向上及び人材の確保・育成が図られるよう、引き続き地方の実情を十分御勘案いただき、自衛隊における地元調達推進、地元企業及び地元企業が参画する共同企業体の受注機会の確保並びに早期発注による適切な工期の確保について、特段の御高配を賜りますようお願い申し上げます。

5. 大湊基地1万トンドックへの常設型クレーンの設置について

艦船、機器の修繕・メンテナンス等の業務は、地元経済に大きく寄与することに加え、地元事業者の技術力・企業力を向上させるとともに、防衛基盤の下支えとして貢献する矜持を持たせるなど、地域と自衛隊との良好な信頼関係を構築する上で非常に重要なものであります。

現在、大湊基地保有の1万トンドックを使用した艦船修理等が実施されておりますが、当該ドックには常設型クレーンが設置されていないため、クレーン作業が必要な際には民間事業者のクレーンを手配して作業を実施しております。

そのような状況の中、クレーンについては、他事業において需要が多く、確保が難しい状況となっており、艦船の稼働率を確保するために最短の作業期間を要求される艦船修理等においては、クレーンの確保が作業工程に影響する事態となっております。

大湊基地1万トンドックへの常設型クレーンの設置は、安全で円滑な艦船修理工事に寄与し、自衛隊造修能力の向上にもつながるものと認識しておりますほか、当市での艦船修理業務の増大など産業・経済を始めとした地域の活性化にも資するものであります。

地元としても惜しめない協力をさせていただき準備がありますので、大湊基地1万トンドックへの常設型クレーンの設置について特段

の御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年6月25日

むつ市長 山本知也

むつ市議会議長 富岡幸夫

下北・むつ市企業連携協議会

会長 むつ市長 山本知也

